

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」福山三吉校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		指導員の数に応じた受け入れのため、時間帯や支援の組み合わせ、こどもの特性に合わせたスペースを作っています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		どの時間帯においても、利用者様と職員が1対1で支援できる環境を整えています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		事業所の間取りを技能スペース・職員室の大きく2フロアに分け、職員の目の届きやすいようにしています。また、事業所内の段差をなくしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		日々の清掃や療育が終わるごとに机の上や周りを清掃し、衛生環境の保全に努めています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎支援後、必ず保護者様と利用者様の日々の様子に関してフィードバックする時間を設け、迅速に対応できる環境を整えています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		毎年欠かさず公表を行っております。頂いた意見は株式会社クラ・ゼミとして共有・改善に向けて取り組んでまいります。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		⑥同上	事業所内で評価結果を周知するとともに、評価・改善内容について会社に集約し、ホームページにて公開します。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者評価は行っておりませんが、福山地区3校舎がお互いにチェック評価を行っています。また、会社内部評価のもの

					と、健全な運営を行っております。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		月一度の地域研修を実施し、職員のレベル別の社内研修を行っています。また、発達支援研究所に研修を依頼し、知識面、技能面の専門的な発達に関する研修も行っていきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		毎支援後、必ず保護者様と利用者様の日々の様子に関してフィードバックする時間を設け、迅速に対応できる環境を整えています。また、定期的に事業所内でケース会議をすることで一支援員だけでなく事業所として利用者様の個別支援計画書を作成しております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		初回面談時、受付シートにて行っております。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		個別療育という事業所の特性を反映し、保護者様、お子様、事業所の3視点で目標設定を立てています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		ケース会議、事業所内ミーティング、支援記録の振り返りなどを通して確認し、必要によっては個別支援計画の再設定を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		⑬同上
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		⑬同上
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		利用者様によっては、集団療育をしている事業の斡旋を行っています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼にて利用者様の情報を担当職員が共有しています。

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		夕礼にて利用者様の情報を担当職員が共有しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		株式会社クラ・ゼミとして内部監査を毎年行い、セルフチェックをしています。また、月末に必ず、セルフチェックをしています。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		⑬同上 また、担当制を導入し細かな変化に気が付ける体制を整えています。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者並びに担当職員が参加しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保育園・幼稚園・関係機関に出向き、現場の職員さんと意見交換しています。常に見学を可能にしており、当事業所での様子が知れるようにしています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			該当者なし 該当ケースがある場合には、積極的に連携の機会を設けます。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○	○		㉓同上
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		㉒同上	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		㉒同上	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		㉒同上	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○	○	㉒同上	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		毎回欠かさず出席させていただいております。	

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		⑤同上	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		療育の内容によっては保護者同伴で支援に参加していただき、お子様との関わり方、ご家庭でのあり方などアドバイスさせていただいております。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		初回の契約時に、ご利用者様の状況に合わせた具体的な金額を用いながら説明させていただいております。また、校舎入り口にいつでも見られるように掲示し、説明できるようにしています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		個別支援計画作成、実施の際には、児童発達支援管理責任者のみならず、直接支援をする担当指導員も自分の言葉で言い換え、文字では伝えづらい認識の違いをなくすように努めています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		日々の振り返りやモニタリング時、必要に応じて時間を確保して保護者様の相談に応じています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		ママカフェを実施しました。	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		営業時間帯はいつでも対応できるようにしております。また校舎入口に苦情窓口を掲示しております。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ライン公式サービス、当社HPを活用し、事業所イベントの告知を行っています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	○		鍵のかかる書庫にて管理しています。	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		お子様・保護者様一人ひとりに寄り添うスタンスのもと支援をさせて頂き、困りごとを聞けるよう常に心がけています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている		○		必要に応じて、地域参加型のイベントを開催しています。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		毎月、防災訓練を実施しています。年間スケジュールを組み、年に2回はご利用者様と一緒に避難訓練を実施しています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		④①同上	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		アセスメントシートや面談時にて確認をしています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			保護者様からの情報に従っているため、今後必要に応じて指示書をお願いしていきます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		福山地区3校舎でヒヤリハットを共有し事故防止に努めています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		毎年、市主催の研修に参加し、社内でも独自の研修、ストレスチェックをしています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		身体拘束について重要事項説明書や運営規定、個別支援計画にも明記させていただいております。社内でもマニュアルを策定しております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」福山三吉 校

保護者等数（児童数）：4 回収数：3

割合：75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		1	1		コロナが落ち着いたら、交流する機会を設けます。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3					

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3					
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			3			ママカフェを実施しましたが、対象が高学年向けだったため案内をしておりませんでした。今後、児発の保護者様向けのママカフェも考えていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2		1			定期的にクラ・ゼミのブログやラインで配信しております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3					
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3					
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2		1			毎月、避難訓練を実施しております。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。